

## 地域をつなぐ「人」を紹介 宇和島暮らしをサポートします



宇和島異業種交流会は、2年ほど前に県内外の人が集まって開催された異業種交流会の会で生まれたグループです。会の中で班ごとに地域の課題を考える時間があり、宇和島の人を中心だった班で「宇和島に移住して農業を始めよう」としていた若者が、なじめなかったので帰ると軽トラックを売りにきた」という話が出たそう、そんな人を少しでも減らすために「人」紹介するマップを作ろうと結成されました。

そして1月、ふるさとうわじま応援事業費補助金を活用して作成を進めてきた「うわじまめぐりMAP」が完成しました。うわじま移住応援隊登録者を中心に、水産、農家、不動産、医療、子育て、地域課題解決などさまざまな分野から34人を紹介しています。人に特化して紹介しているマップは全国的にもあまりないそう、代表の松島陽子さんは「人と地域をつなぐのは人。つながる力を後押ししたい」と言います。今後登録数を増やしていく予定で、交流会なども考えているそうです。

松島さんは「市外の人だけでなく市内の人も役立ててくれたらうれしい。ALUうわじままでの魅力発信につなげたい」と話してくれました。